

各位

会社名	株式会社セルシード
代表者氏名	代表取締役社長 長谷川 幸雄 (コード番号：7776)
本店所在地	東京都新宿区若松町 33-8
問合せ先	取締役最高財務責任者管理部門長 細野 恭史
電話番号	03-5286-6231

業績予想の修正に関するお知らせ

今般当社は、平成 24 年 12 月期業績予想（連結・個別）を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想修正の理由（連結・個別共通）

本日公表の決算短信に記載しております通り、当社グループは継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。このような状況を踏まえて、当社グループでは、当該状況の改善・解消を図るべく、経営合理化策の実施などによる全社的な支出計画の見直しや事業提携等を通じた資金調達交渉の推進などに取り組んでまいりました。

このうち、全社的な支出計画の見直しは当社の将来の事業運営に対して両義的な影響を及ぼします。即ち、一方では現金支出の抑制を通じて資金繰りの改善に寄与しており、また損益面では販売費及び一般管理費の縮小として表れますが、他方では将来の事業計画の推進に不可欠な研究開発先行投資の実施を抑制していることとなります。

このような経緯の中で今般当社は、今年 5 月の経営合理化策発動後の事業運営状況を踏まえて、平成 24 年 12 月期事業計画の達成見通しに対する経営合理化策発動の影響が避けられなくなったと判断するに至りました。

この判断に基づき、今般当社は平成 24 年 12 月期事業計画の達成見通しについて下記の通り修正することといたします。

<売上高>

再生医療支援事業売上高につきましては、経営合理化策の発動に伴うマーケティング投資の抑制により売上高が減少する見通しとなりました。

また細胞シート再生医療事業売上高につきましては、人道的使用制度を通じた角膜再生上皮シート提供開始を目指しておりましたが、経営合理化策の 1 つである全社的な支出抑制によって多施設分散型治験開始時期が平成 25 年 12 月期になる見通しとなったことから、多施設分散型治験と連動して検討を進めている人道的使用制度を通じた角膜再生上皮シート提供開始の時期も平成 25 年 12 月期以降になる見通しとなりました。

< 営業利益・経常利益・当期純利益 >

上述の経営合理化策の発動による全社的な支出計画の見直しに伴う、販売費及び一般管理費の縮小により支出額が当初目標より減少する見通しとなりました。

なお、数値としては営業損益額・経常損益額・当期純損益額が期初計画に比べて改善するように見えますが、これは先行投資期にあるにも関わらず当社グループが資金繰り上の要請からやむを得ず研究開発先行投資を含む販売費及び一般管理費を圧縮する結果としての損失予想額の縮小が主因であり、当社事業計画の進捗にとってはむしろマイナスの影響を及ぼすことになる点にご留意ください。

2. 連結業績予想の修正内容

平成 24 年 12 月期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

（単位：百万円，％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	205	△1,545	△1,520	△1,525	△208 円 01 銭
今回修正予想 (B)	182	△880	△840	△900	△160 円 46 銭
増減額 (B-A)	△23	665	680	625	—
増減率 (％)	△11.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 12 月期)	86	△1,418	△1,358	△1,442	△270 円 06 銭

3. 個別業績予想の修正内容

平成 24 年 12 月期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

（単位：百万円，％）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	192	△1,375	△1,380	△253 円 39 銭
今回修正予想 (B)	182	△820	△870	△155 円 11 銭
増減額 (B-A)	△10	555	510	—
増減率 (％)	△5.2	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 12 月期)	86	△1,331	△1,414	△264 円 92 銭

以 上